

平成27年度縦越事業 地方創生加速化交付金実績(1／2)

資料4

①事業名 小さな拠点プロジェクト連結加速化事業

- 1)事業実施主体 飯南町 単独
- 2)実施期間 平成28年度(1か年)
- 3)事業の目的

若者の流出や少子化による人口減少が地域の活力の低下を招き、身近な商店が無くなるなど生活に必要なサービスの維持が危ぶまれる状況となっている。また、高齢化の進行に加えて既に高齢者人口までも減少に転じている。併せて、中国横断道尾道松江線の開通により、高速バスが廃止され、町外への交通手段の確保にも苦慮している。

地方創生総合戦略では、町内に小さな拠点を設置し、分散している生活サービスや地域活動の場を繋ぎ、日常生活に関するサービス(買い物、金融、医療、介護など)を有償で提供することにより、小さな経済循環を創出し、さまざまな主体が連携した住み続ける地域づくりを目指す。

4)事業費等

(単位:円)

事業名称	事業名及び内容	総事業費 (交付対象)	交付金充当額	差引額 (一般財源)	事業開始年月	事業終了年月	備考
小さな拠点プロジェクト連結加速化事業	【小さな拠点となる「場」の創出】 廃止となる温泉施設の地域団体住民による運営初期実証	3,000,000	3,000,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【小さな拠点となる「場」の創出】 提供するサービスのワンストップ化を図り、生活サービス提供の仕組みをつくる	700,000	700,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【小さな拠点となる「場」の創出】 運営母体の創設、窓口となる拠点の整備	3,526,337	3,300,000	226,337	H28. 4	H29. 3	
	【生活支援として重要な移動サービス体制確立】 基幹路線までのデマンドタクシーの運行計画策定と実証運行	11,222,293	9,000,000	2,222,293	H28. 4	H29. 3	
	【定住相談員の配置】 空き家バンク制度と連携し、移住希望者と地域を結ぶ	2,523,906	2,523,000	906	H28. 4	H29. 3	
	【教育振興共通】 地域の将来を担う未来人材の育成。ICTの活用による地域の魅力再発見プログラムの実施	7,650,448	5,000,000	2,650,448	H28. 4	H29. 3	
【通信環境の充実】 拠点をつなぐ通信網の整備(基本設計)		2,959,200	2,959,000	200	H28. 4	H29. 3	
合計		31,582,184	26,482,000	5,100,184			

②事業名 離島・中山間地連合による「しまね留学」加速化事業～教育魅力化による「地方創生人材の育成」×「新たな人の流れの創出」～

- 1)事業実施主体 海士町、奥出雲町、川本町、邑南町、津和野町、吉賀町、西ノ島町、知夫村、飯南町 8町1村共同事業
- 2)事業実施期間 平成28年度(1か年)
- 3)事業の目的

離島・中山間地域における高校は、超人口減少・少子高齢化の影響により、入学者が激減し、学級数の減少や統廃合の危機に直面している。地域にある高校が無くなることは、若者人口減少にとどまらず、世帯単位での都市部への人口流出に繋がり、都市部から地方へのUターンを希望する世帯移住を妨げる要因にもなる。

上記の課題を克服するため、島根県の離島・中山間地域において「教育の魅力化」に取組んでいるが、関係する地域・高校が合同で広報を行うことによる経費削減や連携した人材育成を行うことにより、島根県への帰属意識や愛着の醸成を図っていく。

4)事業費等

(単位:円)

事業名称	事業名及び内容	総事業費 (交付対象)	交付金充当額	差引額 (一般財源)	事業開始年月	事業終了年月	備考
離島・中山間地連合による「しまね留学」加速化事業	【飯南高校教育支援事業】 9市町と連携して、島根県の離島・中山間地域において「教育の魅力化」に取組む。在校生・卒業生ネットワークの構築、「しまね留学」を行い、教育移住等を発信 高校魅力化のための校外活動など教育の魅力化による生徒等の流入・地元就職推進	2,000,000	2,000,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【飯南高校教育支援事業】 ICTを活用し、他校交流により広い視点をフィールドとするキャリア教育の更なる充実を図る	1,000,000	1,000,000	0	H28. 4	H29. 3	
合計		3,000,000	3,000,000	0			

平成27年度繰越事業 地方創生加速化交付金実績(2/2)

③事業名DMOを核とした国道54号沿線観光地づくり・農産加工品輸出加速化事業

- 1)事業実施主体 飯南町 単独
- 2)事業実施期間 平成28年度(1か年)
- 3)事業の目的

中国横断道自動車尾道松江線開通により、国道54号の交通量は半減し、沿線の地域経済に大きな影響を与えている。

平成27年に設置した飯南町観光協会を中心に、地域版DMOとしてのマーケティング機能強化、ランドオペレーター機能強化等を行いながら、インバウンドを含めた国道54号沿線における滞在時間の長い観光企画による地域振興に取組む。また、大学連携による人材育成、ビジネスコンテストなど起業支援を行い、町内産業の底上げを図っていく。

4)事業費等

(単位:円)

事業名称	事業名及び内容	総事業費 (交付対象)	交付金充当額	差引額 (一般財源)	事業開始年月	事業終了年月	備考
DMOを核とした国道54号沿線観光地づくり・農産加工品輸出加速化事業	【国道54号沿線のDMOとしての体制強化、分析】アドバイザー設置	3,900,000	3,600,000	300,000	H28. 4	H29. 3	
	【国道54号沿線のDMOとしての体制強化、分析】DMO支援:アンケート等効果検証経費	2,376,000	2,376,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【国道54号沿線のDMOとしての体制強化、分析】国際交流員活動費	2,756,632	2,400,000	356,632	H28. 4	H29. 3	
	【国道54号沿線のDMOとしての体制強化、分析】通訳案内士育成事業	30,530	30,000	530	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】国道54号サイクリング事業	3,108,000	3,000,000	108,000	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】体験プログラム等の構築(専門人材との契約)	4,249,286	3,600,000	649,286	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】各種体験プログラムの実証事業(モニターツアー実施)	2,014,000	2,000,000	14,000	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】加圧玄米等の成分分析	3,300,000	3,300,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】町観光WEBページの外国語対応(インバウンド整備)	1,155,656	500,000	655,656	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】有償ガイドなどの人材育成	900,000	900,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】タイ、台湾等からのブライダルの誘致	1,042,790	1,000,000	42,790	H28. 4	H29. 3	
	【各種プログラム実証事業】タイ、台湾等への町内農産加工品輸出支援	1,500,000	1,500,000	0	H28. 4	H29. 3	
	【大学連携による人材育成プログラム】セミナーの開催	2,995,184	2,995,000	184	H28. 4	H29. 3	
	【大学連携による人材育成プログラム】ビジネスコンテスト開催	9,760,000	8,400,000	1,360,000	H28. 4	H29. 3	
合計		39,088,078	35,601,000	3,487,078			

平成28年度繰越事業 地方創生拠点整備交付金 事業

資料5

【事業実施主体】

飯南町 単独

【事業の概要】

飯南町総合戦略や経済産業省認定の「飯南町創業支援計画」に基づき、地方創生加速化事業を活用して創業者支援事業(新産業創出支援事業、ビジネスコンテスト等)を実施した。この事業の中で採択された2団体の創業・新規事業を推進するため、施設の改修や機器類の購入などイニシャルコスト支援と共に、町有施設の活用によるランニングコストの低減を図り、若者定住促進と生産年齢人口の安定を図る。

これら施設の整備を行い、飯南町総合交流ターミナルを拠点に観光交流とあわせて地域の集う施設化を行うことにより、観光交流促進、販売所の強化による近隣の産直市など農業者との連携促進、デマンド型タクシーの拠点など地域交流の促進として複数の施設を連携させていく。

【事業の期間】

平成29年度(1か年事業)

【平成29年度 事業費等】

(単位:円)

事業名称	改修施設名	改修内容	経費内訳	事業費	交付金充当額	差引額 (一般財源)	事業開始年月	事業終了年月	備考
小さな拠点整備と若者創業支援計画	飯南町農産物加工施設	野菜加工と餅加工の製造室の新設、製造室の増加に伴う衛生管理上必要な壁・天井・床の改修	建築主体工事、設計管理費	27,156,000	13,578,000	13,578,000	H29. 4	H30. 3	
			備品・機器購入費	5,188,000	2,594,000	2,594,000			オープン、ドゥコンディショナー
		小 計		32,344,000	16,172,000	16,172,000			
	飯南町酒づくり交流館	フォークリフトでの搬入・搬出が可能な倉庫の建設、純米酒保管のための大型冷蔵庫の設置、酒文化の展示や交流体験スペースの設置。酒類販売の規定に沿うように販売エリア、資材置き場の改修	建築主体工事、設計管理費	35,988,000	17,994,000	17,994,000	H29. 4	H30. 3	
			備品・機器購入費	8,412,000	4,206,000	4,206,000			蒸米冷却機
		小 計		44,400,000	22,200,000	22,200,000			
		合 計		76,744,000	38,372,000	38,372,000			

【推進交付金におけるKPI(評価指標)】

KPI① 施設整備した施設活用による売上総額 事業開始前 10,000千円 → 平成33年度末 50,000千円 40,000千円の増加

KPI② 起業者・担い手等の従業員数 事業開始前 1人 → 平成33年度末 15人 14人の増加

平成29年度 地方創生推進交付金 事業

資料6

【事業実施主体】

大田市、美郷町、飯南町 1市2町連携事業

【事業の概要】

当エリアは、火山活動により太古の森林が埋もれた世界的に珍しい埋没林「三瓶小豆原埋没林」が象徴するように、古くから三瓶山の火山エネルギーや自然環境とともに暮らし始めた。また、温泉はもちろん、歴史文化としても神楽や神話など人々の暮らし、豊かな自然から生まれる食と森林セラピーなど、自然のエネルギーを十分に受けることができる地であることを全面に発信し、ブランドコンセプトを「エネルギー+三瓶スタイル」とし、登山初心者や幼児を含むファミリー層、シニア層、女子層、そして外国人など、広く受け入れが可能で、それぞれの層ごとに楽しみ方を持つ「やさしい観光地」を目指す。

そのため、本事業では商材作成やニーズ調査などにより基盤を整備していく、三瓶山の持つ魅力を一層引き出すプログラム開発、プロモーションを行い、国内外の誘客を図る。

環境省の「国立公園満喫プロジェクト」の事業と連動しインバウンド対策を図る一方で、「さんべエリアツーリズム」を設立し、民間を主体とした動きを活発化させる。

【事業の期間】

平成29年度から平成33年度(5カ年事業)

【平成29年度 事業費等】

(単位:円)

事業名称	事業名	内容	総事業費 (1市2町分)	事業費 (町負担額 分)	交付金 充当額 (町分)	差引額 (一般財源)	事業 開始年月	事業 終了年月	備考
国立公園「三瓶山」を核にした観光振興	【共同事業】PRポスター等作成	1市2町共通のパンフレット、ポスターの作成、情報発信を連携して行うためのツール作成	3,976,000	952,000	476,000	476,000	H29. 6	H30. 3	
	【共同事業】サイン計画策定	三瓶山周辺の道路や登山道のサインなど、案内看板の設置箇所調査、整備計画の策定	5,266,000	1,260,000	630,000	630,000	H29. 6	H30. 3	
	【共同事業】温泉活用計画策定	観光と健康増進のセットで活用ができるよう、エリア内温泉の活用に関する計画の策定	2,102,000	504,000	252,000	252,000	H29. 6	H30. 3	
	【共同事業】観光動態調査	事業の効果検証や動態変化の調査を実施し、利用者ニーズ把握を行う	2,883,000	689,000	344,500	344,500	H29. 6	H30. 3	
	【付随する単独事業】登山道等整備調査	三瓶山周辺以外の道路や登山道のサインなど設置箇所の調査を実施	567,000	567,000	283,500	283,500	H29. 6	H30. 3	
	【付随する単独事業】森林散策ガイド育成	自然環境を活用した観光と健康増進を行うため、森林散策ガイドの育成をし、旅行商品を造成する	400,000	400,000	200,000	200,000	H29. 6	H30. 3	
	【付随する単独事業】旅行商品(森林セラピー)造成、市場調査	森林セラピーやヘルスケア、体験ツアーなどのエリア内にある旅行会社に企画運営を依頼し、ツアー造成と来場者ニーズ調査実施	3,700,000	3,700,000	1,850,000	1,850,000	H29. 6	H30. 3	
合計			18,894,000	8,072,000	4,036,000	4,036,000			

【平成29~33年度の総事業費】

(単位:千円)

事業名称	事業名	実施内容	実施者	事業費	交付金 充当額	差引額	事業 開始年月	事業 終了年月	備考
を国核立に貢献した「観光瓶山興」	三瓶山を核とした観光振興	WEBサイト改修、広告掲載、インバウンド推進、観光プログラム造成・研修会、観光動態調査実施	大田市、美郷町、飯南町	68,694	34,347	34,347	H29. 4	H34. 3	※事業の実施状況により、毎年度見直しを行っため、30年度以降の交付額が担保されているわけではない
			(上記のうち 飯南町分)	16,772	8,386	8,386	H29. 4	H34. 3	

【推進交付金におけるKPI(評価指標)】

KPI① 三瓶エリアにおける観光入込客数 事業開始前 1,050千人 → 平成33年度末 1,590千人 54千人の増加

KPI② 宿泊者数 事業開始前 126千人 → 平成33年度末 132.4千人 6.4千人の増加

KPI③ 外国人宿泊者数 事業開始前 549人 → 平成33年度末 749人 200人の増加

KPI④ 観光消費額 事業開始前 5,296,000千円 → 平成33年度末 5,561,000千円 265,000千円の増加

平成29年度 地方創生推進交付金(道整備) 事業

資料7

【事業実施主体】

島根県、飯南町 共同事業

【事業の概要】

雲南市と飯南町を結ぶ広域農道飯南飯石線は、本地域の農産物や畜産物・林産物を輸送する重要なルートであり、出雲市や大田市三瓶山からの誘導路となっている。町道松本酒谷線は、広域農道と温泉地や広域農道から雲南市や広島県三次市方面となる国道54号につなぐ誘導路となっている。推進交付金(道整備)により危険個所の補修と補強を行い、快適な走行性と安全性を確保することにより、サイクリング等の観光客の拡大や農林業の活性化、地域住民の生活道の維持や安心安全な道路網を確保していく。

【事業の期間】

平成29年度から平成33年度(5か年事業)

【平成29年度 事業費等】

(単位:千円)

事業名称	施設名称	実施内容	実施者	事業費	交付金充当額	差引額	事業開始年月	事業終了年月	備考
中国山地の豊かな自然で交流・交通整備計画	広域農道(飯石飯南線)	法面保護補修、路面補修等	島根県	40,000	20,000	20,000	H29. 4	H30. 3	
	合 計			40,000	20,000	20,000			

【平成29~33年度の総事業費等】

(単位:千円)

事業名称	施設名称	実施内容	実施者	事業費	交付金充当額	差引額	事業開始年月	事業終了年月	備考
中国山地の豊かな自然で交流・交通整備計画	広域農道(飯石飯南線)	法面保護補修、路面補修等(路面補修 5区間、法面保護補修 2カ所)	島根県	181,000	90,500	90,500	H29. 4	H34. 3	
	町道松本酒谷線	現道拡幅(W=5m)	飯南町	95,000	47,500	47,500	H29. 4	H34. 3	平成30年度より着手
	合 計			276,000	138,000	138,000			

【推進交付金におけるKPI(評価指標)】

KPI① 飯南町における観光入込客数 事業開始前 305千人 → 平成33年度末 314千人 9千人の増

KPI② 飯南町における産直事業の売上増加 事業開始前 148百万円 → 平成33年度末 162百万円 14百万円の増